

平成29年度 川崎市新人看護職員指導者（プリセプター・実地指導者）、新人看護職員研修実施要綱

主催：川崎市看護協会 共催：川崎市病院看護部長会

- 指導者：新人看護職員指導者の役割について理解し、自部署で新人看護職員指導計画を立案、実施することができる
 指導者：基礎的な看護技術を根拠を踏まえて、指導する方法がわかる
 新人：専門職業人としての自覚を持ち、自己の行動に結びつけることができる
 新人：基礎的な看護技術を習得し、根拠を踏まえ、安全に実施することができる

研修時間： 9：30～17：00

研修場所： 川崎市ナーシングセンター 研修室

対象： 新人指導者：新人看護職員指導者の任を受けている者（プリセプター・実地指導者等直接新人看護職員を指導する立場の看護職員）

新人看護職員：新人看護職員研修が実施されていない、川崎市内の病院に勤務している新人看護職員

共に全日程参加できること

受講料 指導者：9日間 川崎市看護協会会員18,000円+9,000円（資料代）=27,000円 非会員36,000円+9,000円（資料代）=45,000円
 新人職員：5日間 川崎市看護協会会員10,000円+5,000円（資料代）=15,000円 非会員20,000円+5,000円（資料代）=25,000円

導入研修

日程	時間	研修内容	研修目標	研修対象者		担当者
				指導者	新人	
29 平成28年 4月28日 (金)	9：30～10：30	オリエンテーション・研修概要の説明・自己紹介		○		木村保美（委員）
	10：30～11：30	新人看護職員研修ガイドラインについて	新人看護職員研修ガイドラインを理解することができる			長島玲子（委員）
	12：30～14：30	教えるとは	教えることの基本を理解できる			飯塚千代（委員）
	14：30～15：00	ブレイクタイム	新人の現状を共有する			委員全員
	15：00～16：00	ファシリテーション グループワークの進め方	ファシリテーターの役割が理解できる			丸田恵美（委員）
	16：00～16：30	一日のまとめ・ノートの使用方法				木村保美（委員）

前期 合同技術研修 指導者研修目標：研修計画書の意図を考えながら、受講することが出来る

日程	時間	研修内容	研修目標	研修対象者		担当者
				指導者	新人	
5月23日 (火)	9：30～10：30	川崎市看護協会会長挨拶 オリエンテーション・研修概要・自己紹介		○	○	武田伸子（委員）
	10：30～11：30	看護倫理	日本看護協会の倫理綱領を理解する			藤原佳美 (日医武蔵小杉)
	12：30～14：30	酸素療法・吸入・吸引・口腔ケア	酸素療法・吸入・吸引の根拠を理解し、安全な手技を習得する 口腔ケアの必要性を理解し、手技を習得する			丸田・木村（委員） 吉田（新川橋）
	14：45～16：45	インスリンの取扱い・血糖測定	インスリンの取り扱いや血糖測定の方法について理解することができる			佐々木佳枝 (日医武蔵小杉) 原田浩見（幸病院）
5月24日 (水)	9：30～10：30	感染管理	感染管理の基礎について理解でき、標準予防策がわかる	○	○	藤井春子（関東労災） 内田敦子（委員）
	10：30～13：00	褥瘡予防 ナーシングバイオメカニクス	褥瘡予防に関する基本的な知識を習得する 患者の自律性を高めると同時に看護者の身体を守る体位変換の 技術を習得する			野村好美 (日医武蔵小杉) 中野真由美（新川橋） 吉田 良子（新川橋）
	14：00～16：30	急変時の対応（一次救命処置）	一次救命処置の技術を習得し、根拠を踏まえ、安全に実践できる			川崎幸病院
	16：30～16：45	まとめ				平松智子（委員）
5月25日 (木)	9：30～10：30	研修の振り返り	研修・指導の実際からの学びを共有する	○		飯塚千代（委員）
	10：30～11：30	研修計画の立て方	実際の研修計画立案に向けた方法を理解する			泊瀬川紀子（委員）
	12：30～15：30	研修プログラムの立案 (吸引・血糖測定・口腔ケア・BLS)	実際に受けた研修を参考にし、研修企画書を立案することができる。			泊瀬川紀子（委員） 委員
	15：30～16：30	一日の振り返り ノート記載	指導者としての気づき、研修からの学びを振り返る			飯塚千代（委員）

中期研修 看護過程・看護記録について

日程	時間	研修内容	研修目標	研修対象者		担当者
				指導者	新人	
8月2日 (水)	9：30～11：30	看護過程	看護過程について学び、日常の仕事と関連づけられる	○	○	藤田則子 (川崎看護専門学校)
	12：30～16：00	看護記録 (医療安全・診療報酬含む)	看護記録の法的根拠を理解できる 医療安全に基づいた実践記録としてのポイントが理解できる			平松智子（委員）
	16：00～16：30	「看護を語る」の説明 次回への課題	「看護を語る」のGWに向け、レポートに記載方法について理解できる。			内田敦子（委員）

後期 合同技術研修

日程	時間	研修内容	研修目標	研修対象者		担当者
				指導者	新人	
11月7日 (火)	9:30~11:30	急変時の対応①～KIDUKI～ ・急変時の徴候・症状の観察、対応 ・迅速評価、一次評価、二次評価、報告	①急変につながる可能性のある兆候・症状の観察方法がわかる ②SBARを使用した報告方法がわかる	○	○	門馬 治 (日医武蔵小杉)
	12:00~15:00	急変時の対応②～ブース演習～ ・フィジカルイグザミネーション ・KIDUKI・BLS	①「呼吸」「循環」「外見・意識」の観察方法を理解し実施できる ②患者の様子がおかしいことを発見し、観察・アセスメント・報告が実施できる。 ③確実にBLSを実施できる			門馬治(日医武蔵小杉) 帝京溝の口病院 川崎幸病院
	15:05~16:00	急変時の記録	①急変時の看護記録に必要なポイントを理解できる ②急変時状況設定患者の看護記録ができる			内田敦子(委員)
	16:00~17:00	「看護を語る」の指導者への説明と打ち合わせ				内田敦子(委員)
11月8日 (水)	9:30~11:30	認知症看護	認知症看護の基本を理解することができる	○	○	川崎市立病院
	12:30~15:30	看護を語る(新人看護職員) 指導者はファシリテーターとして参加	看護場面を振り返り、自己の大切にしている看護を表現できる。 指導)ファシリテーションの役割を理解し、実践できる。			内田敦子(委員) 委員
	15:30~16:30	研修のまとめ 修了証授与(新人看護職員)	自己の課題が明確になり、自己の成長を確認することができる			木村保美(委員)
11月9日 (木)	9:30~10:30	前日のファシリテーションの振り返り	ファシリテーションについて振り返り、GWや指導につなげる。	○		丸田恵美(委員)
	10:30~13:00	看護を語る(指導者)	指導者として自己の看護を振り返り、看護観を明らかにする			内田敦子(委員)
	14:00~16:00	キャリア発達 認定・専門看護師の役割、活動 日本看護協会クリニカルリーダーについて	看護師としてのキャリアについて理解できる クリニカルリーダーやキャリア形成について考えることができる			泊瀬川 紀子(委員)

指導者修了研修

日程	時間	研修内容	研修目標	研修対象者		担当者
				指導者	新人	
30 平成29年	9:30~11:30	1年間の研修の振り返り 指導者としての自己の成長を認識する	実際の指導場面を振り返り、研修の学びと関連付けられる 自己の指導者としての成長を認識することができる	○		武田伸子(委員)
1月24日 (水)	12:30~16:30	計画書をもとに実践した結果を共有する 4項目の研修計画の仕上げ、発表	5月に作成した研修計画をもとに実践した結果を共有する 4項目の研修計画を修正し、完成させる			泊瀬川紀子(委員)
	16:30~17:00	修了式(指導者)				木村保美(委員)

【研修計画変更の背景について】

平成23年度より、川崎市看護協会・川崎市看護部長会では、新人看護職員の育成支援のため、新人看護職員研修を計6日で研修企画をしてきた。平成27年度からは、新人看護職員指導者に向けての研修も並行して行い、さらなる離職防止と自施設での教育体制の強化につながるよう研修を行っている。しかし、この研修の最終目標は、どの施設に入職しても、新人看護職員が同じような研修を受けることができるように指導者を育成していくことも必要であると考えた。そこで、平成29年度より、指導者に対する技術研修を行い、新人を教育するための看護技術の再確認や指導方法・研修企画方法の理解と実践に重点をおき、研修を企画することとした。しかし、教育体制が整うまでは新人に対する教育も必要であるため、合同での研修を行い新人と指導者が共に学べる研修を企画している。